

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月10日

計画の名称	伏見西部地域の基盤整備による京都市南部地域活性化														
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	京都市														
計画の目標	京都市南部に位置し、名神や京都高速（阪神高速8号京都線）等に囲まれた広域交通の要衝にあたる伏見西部地域での土地区画整理事業によって、道路、水路、公園等の公共施設の整備改善を図り、京都市の南の玄関口としてふさわしい健全な市街地の形成と地域の活性化を目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		2,855	A	2,855	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	基盤整備に伴い市街化が進展した面積割合を68%（H26）から72%（H30）に増加（約8万㎡の市街化の進展 ※1%は約2万㎡） 伏見西部第三・第四・第五地区において、農地、低未利用地から企業用地、住宅用地へ利用転換され、活用されている面積を調査する。 （市街化率）＝（企業用地、住宅用地として活用されている宅地面積）／（整理後の総宅地面積）	68%	70%	72%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都再区	一般	京都市	直接	京都市	－	－	伏見西部第三地区土地区 画整理事業	都市再生区画整理 104.5ha	京都市	■	■	■	■	■	556	－	
	A13-002	都再区	一般	京都市	直接	京都市	－	－	伏見西部第四地区土地区 画整理事業	都市再生区画整理 116.7ha	京都市	■	■	■	■	■	1,068	－	
											小計						1,624		
道路事業	A01-003	街路	一般	京都市	直接	京都市	－	－	伏見西部第四地区土地区 画整理事業	区画整理 116.7ha	京都市	■	■	■	■	■	644	－	
		参考図面番号 4																	
	A01-004	街路	一般	京都市	直接	京都市	－	－	伏見西部第五地区土地区 画整理事業	区画整理 64.5ha	京都市	■	■	■	■	■	587	－	
		参考図面番号 5																	
											小計						1,231		
											合計						2,855		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 京都市で評価を実施	事後評価の実施時期 平成30年度末（平成31年度への繰越事業含む）
	公表の方法 京都市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	伏見西部第三，第四，第五地区の各区画整理事業において基盤整備が進み，健全な市街地の形成を実現している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も限られた財源を有効に活用し，効率的・効果的に事業を実施していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	基盤整備に伴う市街化率		
	最 終 目標値	72%	目標値を達成している。
	最 終 実績値	72%	

(参考図面) 社会資本総合交付金

